

第七十九回 帝國議會 國民更生金庫法中改正法律案外四件委員會議錄(速記)第六回

會 議	
昭和十七年一月三十日(金曜日)午前十一時	
九分開議	
出席委員左ノ如シ	
委員長 上田 孝吉君	
理事小平 重吉君 理事中野 治介君	
理事田中 亮一君	
釘本 衛雄君 澤田 利吉君	
陣 軍吉君 鶴 惣市君	
長谷 長次君 馬場 元治君	
松山常次郎君 宮本雄一郎君	
世耕 弘一君 川俣 清音君	
渡邊 泰邦君 蘭澤 七郎君	
高橋壽太郎君	
出席國務大臣左ノ如シ	
商工大臣 岸 信介君	
出席政府委員左ノ如シ	
商工省總務局長 神田 還君	
商工省鐵道局長 津田 廣君	
商工省振興部長 豊田 雅孝君	
商工書記官 赤間 文三君	
燃料局事務官 畠中 大輔君	
燃料局事務官 山口 真澄君	
本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ	
國民更生金庫法中改正法律案(政府提出)	

○小平委員長代理 ソレデハ昨日ニ引續キ	マシテ本委員會ヲ開會致シマス——馬場君カラ一ツ御願ヒ致シマス
○馬場委員 今日ハ非常ニ急グヤウデアリ	マスカラ、質問ヲ理由ナド殆ド申上ゲナイ
ニ對スル御答辯ヲ御願ヒ致シマス、第一	デ、ズツト列舉シテ申上ゲマスカラ、ソレ
ニ、中小企業ノ整理統合ヲヤルノデアリマ	スガ、其ノ整理統合ニ當ツテ、飲食店其ノ
スガ、其ノ整理統合ニ當ツテ、飲食店其ノ	他ノ接客業者ナドト云フモノノ整理統合ハ
大キナ問題デアルト思フノデアリマス、普	オヤリニナルノデアリマスカ、オヤリニナ
通ノ商業者ト産業組合トノ摩擦ト云フモノ	ルトスレバ、其ノ具體的方針ヲ承リタイト
ハ、非常ニ激化シタ時代モアツタ、近頃ハ	思ヒマス
ドウヤラ緩和シテ居ルヤウニハ見エマスガ、	
今度ノ整理統合デハ又是ガ起ツテ來ルト思	
フ、事業ノ分野ヲハツキリ整理スル必要ガ	
アルト思ヒマス、例ヘバ物資ノ種類デアル	
トカ、配給ノ實情ニ應ジテ、分野ノ整理ノ	
基準ヲハツキリシテ戴クコトガ、斯ウ云ツ	
タ摩擦相剋ヲ除去スルコトニナリ、アト	
ノ總テノコトガ「スマース」ニ行クコトニナ	
ル、基準ヲ決メテ戴クコトガ先決問題デヤ	
ナイカト思ヒマス、若シ決マツテ居リマス	
ナラバ、詳細ニ説明シテ戴キタイト思ヒマ	
ス	
ソレカラ衣料切符制ニ付テ二、三點御	

ガ實行サレルコトニナルノデアリマスガ、	付託議案 國民更生金庫法中改正法律案(政 府提出)(第四〇號)
其ノ切符制ニシナケレバナラカツタ根本	帝國鑄業開發株式會社法中改正法律案(政 府提出)(第四一號)
ノ理由ハ、衣料ガスツカリ缺乏シテ居ルカ	重要物資管理營團法案(政府提出)
ラサウ云フコトニナルノカ、或ハ消費規正	帝國燃料興業株式會社法中改正法律案(政 府提出)(第四二號)
ト云フコトガ主タル目的デサウ云フコトニ	帝國鑄業開發株式會社法中改正法律案(政 府提出)(第四三號)
ナルノカ、其ノ點ヲ一ツ承リタイト思ヒマ	重要物資管理營團法案(政府提出)
ス、ソレモウ一つ木綿類デアリマスガ、	帝國燃料興業株式會社法中改正法律案(政 府提出)(第四四號)
是ハ第三國ヘノ輸出ハドウ云フ風ニナルノ	
カ、モツト具體的ニ申シマスト、ドウセ南	
ノ方ニ日本ノ勢力ガ動イテ行ク、南方ニ向	
ツテ日本カラ木綿類ナドヲ送ラナケレバナ	
ラヌコトニナルグラウト理解致シマス、サ	
ウ云フ場合ニ、之ヲドウ御處理ナサルカ、	
是ハ非常ニ重要な問題ダト思ヒマスカラ、	
ハツキリシタ政府ノ御答辯ヲ御願ヒ致シマ	
ス、ソレカラヤハリ衣料ニ關聯シマシテ、	
スウ云フ風ニ衣料ガ非常ニ窮屈ニナツテ參	
リマスカラ、隨テ此ノ木綿物ト云フモノハ	
餘リ使ハナクナルノデ、「ス・フ」ノ優良ナモノ	
デアルガ、「ス・フ」ノ良イ品物ヲ造ル製造業	
者ニ對シテハ、ウント能率ノ上ルヤウナ方	
法ヲ、特ニ商工省デ御研究御實施ヲ願ヒタ	
イト思ヒマス、ソレト絹製品ヲウント増産	
ヲヤツテ貰ヒタイ、ソレカラ靴下ヤ足袋ヲ	
六足ニ限ルト云フコトノ制限ヲ附ケテ居ル	
ノデアリマスガ、是ハ「ス・フ」ノ弱イ靴下デ	

ハ六足ヤナニカデハ間ニ合ハナイノデ、實際上非常ナ不便ヲ來スコトハ御承知ノ通り

デアル、是ハモウ少シ實情ニ即シテ何トカ

御改メニナル意思ハナイモノカ、ソレカラヤハリ切符制ニ關シマシテ、切符ナドト云

フモノハ、今後ハ役所例ヘバ印刷局デモ印刷シテ配ツタラドウカト思ヒマス、今度

制度ノ實施前ニ漏レテ、買溜デアルトカ何トカ言ツテ大騒ギラヤツタ原因ハ、恐ラクハ民間デ切符ヲ印刷シタリナニカシタコトガ、原因デハアルマイカト考ヘマス、之ニ

對スル政府ノ方針ヲ承ツテ置キマス
ソレカラ是ハ營團全體ノ問題デアリマスガ、營團ノ運營如何ニ依ツテハ、民間ノ企業ヲ非常ニ壓迫スルト云フ例ガ多分ニアルヤウニ私ハ思フノデアリマス、重要物資營團ト致シマシテモ、物資ヲ買上

業ニ投資モシ融資モシテ、財界トノ關係モ非當ニ密接ニナツテ參リマスカラ、動モスレバ、是ハ巧ク行ケバ結構デアリマスガ、運用ヲ誤マルト、資材トカ勞力トカ云フモノヲ却テ浪費シテ、國家ノ總生産額ガ或ハ逆ニ減退スル、生産擴充ニ逆ノ效果ヲ來スト云フヤウナ虞モ、全然杞憂デハナイノデハナイカト考ヘルノデアリマス、ソコデ此ノ營團ノ首腦者ト云フモノニ對スル任命ハ、全部官デヤルト云フコトニナツテ居リマスガ、ソレ等ノ點ヲ特ニ御留意ヲ願ヒタ

○岸國務大臣 御質問ノ第一點、接客業者等ノ整理ニ付キマシテハ、目下内務省ニ於

キマシテ具體的ノ方法、方策ヲ研究中デアリマス

第二ノ中小商工業ノ整理統合ニ際シテ、應召者ノ遺家族等ノ取扱ヒノ問題ニ付テノ御質問デアリマス、此ノ點ハ御質問ノ如ク、召者ノ遺家族ニハ手ヲ觸レナイト云フ方針ノ下ニ、各府縣ニモ十分徹底スルヤウニ致シテ居リマス

第三點ノ產業組合及ビ百貨店ト中小商工

業ノ整理統合トノ關係デアリマスガ、從來

特ニ小賣商人ト產業組合、百貨店トノ間ノ

摩擦相刺ハ、御話ノ如ク一時ハ相當深刻ナ

モノガアツタノデアリマスガ、近時國民全般總力發揮ヲシナケレバナラナイ、一億一心ト云フ氣持カラ、從來ノヤウナ非常ニ深

刻ナ相剋摩擦ハ氣持ノ上デ解消サレ、又官廳間ニ於キマシテモ從來ノ對立ノ狀況ヲ緩和致シテ參ツテ居リマシテ、最近ハ御意見

ノ通リ非常ニ緩和セラレテ居リマス、併シ

ナガラマダ問題ヲ徹底的ニ解決シテ居ルト

云フ所マデハ行ツテ居リマセヌノデ、小賣

商ト產業組合等ノ取扱、乃至ハ其ノ業務ノ

分野ヲ適當ニ定メルト云フコトハ、最モ必

要デアラウト思ヒマス、此ノ點ニ關シマシ

テ適當ナル方法ヲ考究中デアリマス

（小平委員長代理退席、委員長着席）

百貨店ニ付キマシテハ、御説ノヤウニ小賣

業ノ整理統合ト關聯致シマシテ、百貨店内ニ於ケル賣場ノ面積ヲ制限致シマス等、從

來ニ於キマシテモ相當百貨店ノ業務自體ニ

整理事務大臣 御質問ノ第一點、接客業者

ガ、更ニ中小商工業ノ整理統合ノ進ミマスニ伴ヒマシテ、ヤハリ産業組合ト小賣商人ト

ノ間ノ如ク、百貨店ト小賣商人トノ間ノ分野ニ付キマシテ目下研究中デアリマス、未

ダ基準ヲ示ス域ニハ達シテ居リマセヌケレ

ドモ、十分御趣旨ノヤウナ意味ニ於テ、私共モ研究致シテ居ル譯デアリマス

次ニ衣料切符ノ問題ニ關シマシテノ御質問デアリマシタガ、之ヲ設ケル理由ガ何處ニアルカ、是ハ二ツノ理由ガアルト思フノ

デアリマス、一ツハ今御指摘ニナリマシタ

國民生活ノ戰時トニ於ケル消費規正ト云フ問題、モウ一つハ供給減少ニ伴ヒマシテ、

今ノ儘ニ放置致シテ置キマスト、一部ニ偏在ヲ致シマシテ、若シクハ買溜等方行ハレマ

シテ、國民ニ生活上必要ナモノガ公平ニ行渡

ラナイト云フ虞ガアリマスノデ、此ノ供給

減少ト消費規正トノ兩方ノ理由カラ、最モ

銃後國民生活ノ確保ニ必要ナ衣料、國民ノ

間ニ銃後ニ相應シイ生活ヲサセルニ必要ナ

ダケ確保スルト云フ意味カラ、此ノ切符制

ヲ行ツタ譯デアリマス

次ニ綿織物等纖維製品ノ南方方面ヘノ輸出ノ問題デアリマス、是ハ虞ニ論議サレテ居リマス如ク、南方諸地域ガ日本ノ支配ノ下ニ置カレルト云フコトニナリマスト、其ノ地方ノ住民ニ對シテ少クトモ最小限度ノ衣料ヲ供給スル事柄ヲ、日本ガ受持ツテヤツテ行カナケレバナラスト云フコトヲ考ヘマシテ、從來カラ第三國向輸出トシテ製造サ

リマシテ、一年六足ニ限ツテ居ル事柄ガ、非常ニ不便デアルト云フ點ハ、御話ノ如ク

相當不便デ窮屈デアラウト思ヒマス、併シ

之ヲ無制限ニ致ス事柄ハ、斯ウ云フモノノ性質上、一部ニ非常ニ大量ニ買溜メセラ

ル危険モアリマスシ、又現下ノ斯ウ云フモ

ノノ原料ノ供給ノ狀況カラ見マシテ、十分

ナモノヲ供給スルト云フコトハ、今日相當

困難ナ事情デアリマス、併シナガラ御指摘ニナリマシタヤウニ、非常ニ品質ガ惡イ爲

ニ、色々御迷惑ヲ掛ケルヤウナコトノ起り

マシテ、品質ノ點ニハ特ニ留意致シマスガ、

シテ、必ズ出シテ行クト云フ途ヲ講ジタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

次ニサウ云フヤウニ纖維資源ガ不足シテ居ルカラ、優良ナル「スフ」ノ增産ヲ獎勵ス

ルト云フ事柄モ必要デアリマシテ、從來之

良イ製品ヲ造ル者ニハ原料ヲ十分ニ供給ヲ

致シマシテ、規格ノ高イ所ノモノヲ造ル、

スガ、特ニ「スフ」ノ品質ノ嚴重ナル検査ヲ

シテ、成ベク「フル」ニ働カセル、之ニ反シテ製品ノ規格ノ惡イ、品質ノ惡イ「スフ」ヲ

造ル所ノ者ニハ、原料ノ供給ヲ制限スルト

云フヤウナ方法デ、極力「スフ」生産ノ技術ノ向上茲ニ品質ノ良イ所ニ集中生産ヲサセ

ル政策ヲ執ツテ居リマス

次ニ絹ノ增産ニ付キマシテハ、御説ノ如ク

ク自給纖維資源トシテ、而モ非常ニ丈夫ナ立派纖維デアリマスノデ、是ノ增産ニ付キマシ

テ、農林省ニモ御願ヒヨシ、農林省デモ其ノ方針ヲ執ツテ居リマス

次ニ靴下、足袋等ヲ、此ノ制限切符ニ依リマシテ、一年六足ニ限ツテ居ル事柄ガ、

非常ニ不便デアルト云フ點ハ、御話ノ如ク

相當不便デ窮屈デアラウト思ヒマスシ、又現下ノ斯ウ云フモ

ノノ原料ノ供給ノ狀況カラ見マシテ、十分

ナモノヲ供給スルト云フコトハ、今日相當

困難ナ事情デアリマスシ、又現下ノ斯ウ云フモ

ノノ原料ノ供給ノ狀況カラ見マシテ、十分

ナモノヲ供給スルト云フコトハ、今日相當

困難ナ事情デアリマスシ、又現下ノ斯ウ云フモ

ノノ原料ノ供給ノ狀況カラ見マシテ、十分

ナモノヲ供給スルト云フコトハ、今日相當

困難ナ事情デアリマスシ、又現下ノ斯ウ云フモ

ノノ原料ノ供給ノ狀況カラ見マシテ、十分

ナモノヲ供給スルト云フコトハ、今日相當

困難ナ事情デアリマスシ、又現下ノ斯ウ云フモ

又或ル程度國民ノ間ニ於キマシテモ、斯ウ云フモノヲ繕ツテマデモ間ニ合ハヌト云フコトヲシテ戴キマスレバ、大體銃後ニ於ケル國民生活ハ、是デ確保出來ルノデハナイカ、斯ウ云フ點ヲ睨ミ合セマシテアノ制限ヲ設ケタ譯デアリマス

衣料切符ノ印刷ニ付キマシテノ御注意デアリマス、是ハ昨日モ衣料切符ノ規正ノ事前ニ漏洩致シマシタ事柄ニ付テノ御質問ノ際ニ御答ヘ申上ゲマシタ如ク、御注意ノ點ニ付キマシテハ私共モ全然同感デアリマス、唯現下ノ情勢ト致シマシテ、南方諸地域等ノ軍票ノ印刷トカ、或ハ公債、社債等ノ激増シマシタモノノ印刷等、印刷局ノ印刷モ相當ニ激増シテ居リマスガ、印刷局ノ機構ノ擴充ト共ニ、斯ウ云フ大切ナ問題ニ付キマシテハ、成ベク責任ノ取レル方法デ印刷ヲシテ行クヤウニ、一ツ考ヘテ參リタイト思ヒマス

次ニ營團ト一般財界トノ關係、營團ノ運營宜シキヲ得ルナラバ、其ノ目的ガ達セラレルケレドモ、若シモ運營ヲ誤ルト、色々御注意、御尤モデアリマス、隨ヒマシテ此ノ役員ノ選任ニ付キマシテハ、特ニ意ヲ用ヒマシテ、十分營團ノ使命ヲ達成スルニ適當ナヤウナ人事ヲ行ヒタイト、斯ウ考ヘテ居リマス

○上田委員長

馬場君、濟ミマシタカ

○川俣委員 私ハ最後マデ殘シテ實ハ御研究ヲ願ツテ居ツタノデスガ、モウ時間モアリマセスガ御尋ネ致シマス、問題ハ一番初メニ御尋ネ致シマシタ點ナニデスガ、企業許可令ト鑛業法トノ關係ナンデス、御承知

ノ通り日本ノ民法ニ於ケル所ノ物權ノ中モ、相當重要視シタ物權トシテ鑛業法ハ取扱ツテ居ルノデアリマス、左様ニ重要ナル物權デアリマス爲ニ、稅金ヲ毎年前取り致シテ居ルノデアリマスガ、企業許可令ニ基クト云フト、許可シナイコトモアリ得ルノデアリマスガ、一方稅金ハ毎年前拂ヒラサシテ取ツテ居ツテ、企業ヲ許可シナイコトモアリ得ルト云フ、茲ニ一つノ矛盾ガ出テ來ルノデアリマスガ、尙ホ鑛業法ノ根本精神ハ、第四十條ノ「鑛業權者正當ノ理由ナクシテ登録ノ日ヨリ一箇年以内ニ事業ニ着手セス若ハ一箇年以上休業シタルトキ又ハ施業案ニ依ラスシテ採掘ヲ爲シタルトキハ主務大臣ハ鑛業權ヲ取消スコトヲ得」トナツテ居テ、是ガ鑛業法ノ全部ト云ツテモ宜イ事業法ナンデス、事業法ハモウはダケデアル、隨テ此ノ事業法ニ依ルト、企業許可令トハ大體同ジヤウナ方向ヲ取ツテ居ナケレバナラヌ筈デアリマスガ、是ト同ジヤウナコトヲ、再び許可令ニ基イテ許可シナケレバナラナイト云フコトモアリ得ナイト思ヒマスガ、若シサウグトスレバ、私ガ先程カラ申上ゲマシタヤウニ、鑛業法ヲ全般的ニ改正スルカト云フコトニ相成ルノデアリマス、問題ハ尙ホ更ニ企業許可令ニ基クト、是ハ委託經營モ出來ルコトニナツテ居リマスガ、鑛業法ハ委託經營ヲ許サナイ建前ニナツテ居ル、實際ハ石炭ニ於テハ斤先掘等ガアリマシテ、委託經營ヲ許サテ居リマスガ、鑛業法ノ根本的建前ハ委託經營ヲ許サス、片方ハ委託經營ヲ許ス建前デアル、サウ云フ風ニ各所ニ鑛業法ト企業許可令ノ精神性ガ、同ジ方向ヲ取ツテダブツテ居ル點モアリ、方向ノ違フ點モアルト云フコトデ、

全面的ニ何レヲ取ラナケレバナラヌコトニ相成ルノデナカラウカト思ヒマスガ、此ノ點ニ對スル明快ナル御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマス、或ハ企業許可令ニ基クト、鑛業法ノ四十條ヲ改正スルトカ、或ハ四十條ヲクシテ居ルノデアリマスガ、鑛業法全般ヲ以テ有效ニ運用ガ出來ルト考ヘル、若シ運用ガ出來ナイトスルナラバ、鑛業法全般ヲ忠實ニ運用シナイ結果ニナルト思ヒマス○岸國務大臣 企業許可令ト鑛業權トノ關係ニ付キマシテノ御質問ハ、御趣旨ハ吾々モ御尤モダト思ヒマス、又企業許可令自體が不十分ナ點ガアリマシテ、今御指摘ノヤウナ特ニ稅金ノ點等ニ付キマシテハ、十分ナ考慮ノ用ヒテナイ點ガアリマスノデ、是等ノ點ニ關シマシテハ、至急十分研究致シマシテ、其ノ矛盾ヲ是正スルコトニ致シタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ鑛業法全體ノ問題ト致シマシテノ御意見ニ付キマシテハ、私共モ從來鑛業法第四十條ト云フ規定ガ、十分ニ其ノ勵キヲ致シテ居ラナカツタヤウナ實情、是ハ川俣委員モ能ク御承知ダト思ヒマスガ、色々ナ關係デ、現實ノ問題ガサウ云フ風ニ行ツテ居リマシタノデ、今回他ノ企業許可ト同様ニ施業ノ重點主義、並ニ必要ナモノニ對シマシテ勞力資材等ヲ集中スルト云フ意味カラ、許可制度ニ特ニ入レマシタ次第デアリマス、尙ホ十分研究致シマ點ニ付キマシテハ、尙ホ十分研究致シマシテ、其ノ矛盾ヲ是正スルコトニ努メタイン、斯ウ思ツテ居リマス

○川俣委員 是ハ大キナ物權デアリマスルカラ、國策銀行デアツテモ、或ハ鑛發會社ニ於テモ——鑛發ハ石炭ハ取扱ツテ居リマセスガ、勸業銀行ナドハ石炭ニ對シテ貸付ヲ致シテ居ル、企業許可令ノ方針カラ云ヘバ、營業權トシテ考ヘテ居ル爲ニ、擔保ニ置クコトヲ大體企業許可令ハ認メナイ、鑛業法ハ物權トシテ認メテ居ル爲ニ、一方ニ分ナ取締規定デ、許可申請スル或ハ監督スルト云フヤウナコトヨリモ、鑛業法全體ヲ以テ有效ニ運用ガ出來ルト考ヘル、若シ運用ガ出來ナイトスルナラバ、鑛業法全般ヲ忠實ニ運用シナイ結果ニナルト思ヒマス○岸國務大臣 企業許可令ト鑛業權トノ關係ニ付キマシテノ御質問ハ、御趣旨ハ吾々モ御尤モダト思ヒマス、又企業許可令自體が不十分ナ點ガアリマシテ、今御指摘ノヤウナ特ニ稅金ノ點等ニ付キマシテハ、十分ナ考慮ノ用ヒテナイ點ガアリマスノデ、是等ノ點ニ關シマシテハ、至急十分研究致シマシテ、其ノ矛盾ヲ是正スルコトニ致シタイト思ヒマス、ソレカラ尙ホ鑛業法全體ノ問題ト致シマシテノ御意見ニ付キマシテハ、私共モ從來鑛業法第四十條ト云フ規定ガ、十分ニ其ノ勵キヲ致シテ居ラナカツタヤウナ實情、是ハ川俣委員モ能ク御承知ダト思ヒマスガ、色々ナ關係デ、現實ノ問題ガサウ云フ風ニ行ツテ居リマシタノデ、今回他ノ企業許可ト同様ニ施業ノ重點主義、並ニ必要ナモノニ對シマシテ勞力資材等ヲ集中スルト云フ意味カラ、許可制度ニ特ニ入レマシタ次第デアリマス、尙ホ十分研究致シマ點ニ付キマシテハ、尙ホ十分研究致シマシテ、其ノ矛盾ヲ是正スルコトニ努メタイン、斯ウ思ツテ居リマス

規ガナツテ行ケバ鑛業法デ十分ヤレル、寧ロ石炭ノヤウナ地下開發ハ、企業許可令ニ

基クヤウナ、振興部ノ下ニアルヤウナ仕組デナク、ヤハリ國策的ナ大キナ見地カラ事業法的ナ取締ヲシテ行クベキデハナイカト思ヒマスノデ、此ノ點ニ對スル明快ナ御答辯ヲ得タイト思ヒマス

○岸國務大臣 御指摘ノ點ニ關シマシテハ、私共更ニ深入研究ヲ致シマシテ、適當ナ處置ヲ執リタイト思ヒマス、今ドウ致スト云フコトマデハ申上ゲ兼ネマスケレドモ、十分研究致シマシテ、是等ノ矛盾ヲ根本的ニ解決スルヤウニ致シタイト思ヒマス

○上田委員長 是デ大體補充質問ヲ終ツタ譯デアリマス、甚ダ恐縮デスガ、委員長トシテ他カラ色々聞イテ居ル點モアリマスカラ、ラ、三、四點質問致シテ終リタイト思ヒマス、質問ハ五案トモズツト申上ゲマシカ、一緒に御答辯願ヒタイト思ヒマス

第一點ハ、三國策會社、其ノ中特ニ或ハ帝國鑛發等ガ言ハレルカモ知レマセヌガ、大體ニ於テ國策會社ノ人事ニ付テハ、從來トモ色々言ハレテ居リマス、國策會社ニ付テハ勿論他ノ委員會デモ質問ガ出マシタ通り、是ハ利潤ノミデヤツテ居ルモノデナイコトハ分ツテ居リマスケレドモ、併シナガラ其ノ運營ニ付テハ、尙ホ至ラザル所ガ多ナルアルヤウニ思ハレル、政府トシテハ段々國策會社モ殖エ、或ハ増資ヲスルト云フコトモアツテ、政府ノ出資モ多クナルト云フコトデアリマスカラ、一段ト人事ノ刷新其ノ他ノ運營ニ付テノ御注意ガアツテ然ルベノ他ノ運營ニ付テノ御注意ガアツテ然ルベノ時局上オ互ヒニ結構ナコトデアリマス、食糧確保其ノ他ニ於テ、皆其ノ職域ヲ持ツ同ジク職域ニ奉公シテ居ラレルコトハ、此ノ時局上オ互ヒニ結構ナコトデアリマス、

是等ノ問題ヲ解消シテ、國策會社ニ付テハ勿論他ノ委員會デモ質問ガ出マシタ通り、是ハ利潤ノミデヤツテ居ルモノデナイコトハ分ツテ居リマスケレドモ、併シナガラ其ノ運營ニ付テハ、尙ホ至ラザル所ガ多ナルアルヤウニ思ハレル、政府トシテハ段々國策會社モ殖エ、或ハ増資ヲスルト云フコトモアツテ、政府ノ出資モ多クナルト云フコトデアリマスカラ、一段ト人事ノ刷新其ノ他ノ運營ニ付テノ御注意ガアツテ然ルベノ時局上オ互ヒニ結構ナコトデアリマス、

○岸國務大臣 是等ノ問題ヲ解消シテ、國策會社ニ付テハ勿論他ノ委員會デモ質問ガ出マシタ通り、是ハ利潤ノミデヤツテ居ルモノデナイコトハ分ツテ居リマスケレドモ、併シナガラ其ノ運營ニ付テハ、尙ホ至ラザル所ガ多ナルアルヤウニ思ハレル、政府トシテハ段々國策會社モ殖エ、或ハ増資ヲスルト云フコトモアツテ、政府ノ出資モ多クナルト云フコトデアリマスカラ、一段ト人事ノ刷新其ノ他ノ運營ニ付テノ御注意ガアツテ然ルベノ時局上オ互ヒニ結構ナコトデアリマス、

定デアリマス、所ガ是ダケノ強イ權限ヲ持ツテ權力ヲ行使シヨウト云フノニ、二十八條ニ依ル罰則ヲ見マスト、五百圓以下ノ罰金ニ處スト云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ輕イ罰則デ果シテ十七條ノヤウナ強イ權利ノ行使ガ十分ニ出來ルカドウカト云フコトデアリマス。

次ニ重要物資管理營團トシテ、資本金ハ二千万圓デ足リルカドウカト云フ質問ガ出テ、ソレニ對シテ政府ノ答辯モアリマシタスガ、倉敷茲ニ金利ト云フモノニ對シテノ考へ方ガ、マダ徹底シテ居ラヌノデヤナイカ、此ノ二千万圓ハ其ノ利息ヲ主ニ事務費ニ充てルノダト云フ御答辯ガアツタノデアリマスガ、果シテ此ノ倉敷、金利ト云フモノヲ、ソレカラ今一つハ、厚生金庫ノ活用ガ十分デナイン點モ、從來アツタカノヤウニ思ハレル、委員會デモ其ノ點ニ付テノ質問ガ出テ居リマシタガ、是ハヤハリ政府茲ニ評價委員會其ノ他色々手續等ガ煩鎖デアルカラデ、是ハ一面ニ於テハ監督上不必要デアルトハ言ハナイ、必要デアルケレドモ、他ノ一面ニ於テハ、ソレト厚生金庫自體ノ活動トモアツテ、政府ノ出資モ多クナルト云フコトデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テ政府ニ於テ其ノ心構ヘガアルカドウカ、是ガ第一點デアリマス

次ニ更生金庫ノ問題デアリマス、轉廢業者ハ都市ニ多イノデアリマスガ、農村ノ方モコトニ付テ、其ノ運營ノ御考ヘガアルカドウカト云フ點デアリマス

次ハ重要物資、管理營團法案デアリマスガ、十七條ト二十八條ノ關係デアリマス、十七條ハ詰リ重要物資ヲ所有、保管スル者ニ對シテ、營團ハ強イ權限ヲ持ツテ居ル規

定デアリマス、所ガ是ダケノ強イ權限ヲ持ツテ權力ヲ行使シヨウト云フノニ、二十八條ニ依ル罰則ヲ見マスト、五百圓以下ノ罰金ニ處スト云フコトニナツテ居リマスガ、此ノ輕イ罰則デ果シテ十七條ノヤウナ強イ權利ノ行使ガ十分ニ出來ルカドウカト云フコトデアリマス。

次ニ重要物資管理營團トシテ、資本金ハ二千万圓デ足リルカドウカト云フ質問ガ出テ、ソレニ對シテ政府ノ答辯モアリマシタスガ、倉敷茲ニ金利ト云フモノニ對シテノ考へ方ガ、マダ徹底シテ居ラヌノデヤナイカ、此ノ二千万圓ハ其ノ利息ヲ主ニ事務費ニ充てルノダト云フ御答辯ガアツタノデアリマスガ、果シテ此ノ倉敷、金利ト云フモノヲ、ソレカラ今一つハ、厚生金庫ノ活用ガ十分デナイン點モ、從來アツタカノヤウニ思ハレル、委員會デモ其ノ點ニ付テノ質問ガ出テ居リマシタガ、是ハヤハリ政府茲ニ評價委員會其ノ他色々手續等ガ煩鎖デアルカラデ、是ハ一面ニ於テハ監督上不必要デアルトハ言ハナイ、必要デアルケレドモ、他ノ一面ニ於テハ、ソレト厚生金庫自體ノ活動トモアツテ、政府ノ出資モ多クナルト云フコトデアリマスガ、サウ云フ點ニ付テ政府ニ於テ其ノ心構ヘガアルカドウカ、是ガ第一點デアリマス

最後ニ今度衣服ノ切符ガ出マシタガ、一年百點ト云フノヲ、全部使ハナイデ餘ツタ場合——餘ラシテハ損ダト云フコトニナツテハドウカト思フノデアリマスガ、ソレヲ巧ク利用シテ餘ラシタ場合ニハ、其ノ餘ツタ分ハ習年使フコトガ出来ルトカ、何トカソコニ方法ガナケレバナラスト思ヒマスノ點ニ對スル政府ノ所見如何、以上數點ニ付テ御伺ヒシタイト思ヒマス

○岸國務大臣 三國策會社ノ改正法ニ關聯致シマシテ、是等國策會社ノ運營ノ圓滑ヲ期スル爲ニ、人事ノ刷新等ニ付テノ政府ノ考ヘニ付テノ御質問デアリマス、御趣旨ノ如ク、國策會社ノ運營ノ要點ガ、適當ナ人

アリマス、其ノ評價ガ具體的ニ決マリマスト、ソレニ基イテ金庫ガ金ヲ出すト云フ所ハ、比較的敏捷ニ參ツテ居リマスガ、此ノ具體的ノ營業財産等ノ評價ニ付キマシテハ、更ニ色々今工夫ヲ致シテ居リマス、ソレハヤハリ其ノ地方ニ於テ有力ナ一ツノ機謹方設ケラレマシテ、地方ノ實情ガ能ク分ツチ居ル人々ニ御協力ヲ得マシテ、具體的ノ評價ヲスル、此ノ具體的ノ評價ニ付キマシテハ、一方從來ノ銀行ガ取扱フヤウナ冷酷ナ撮ヒヲスベキモノデナイコトハ言フヲ俟タネイノデアリマスガ、同時に國家ノ金ヲ以テヤルノデアリマスカラ、公正ニ――非常ナ放漫ニ流レル事柄モ、亦防ガナケレバナラナイノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、ヤハリ地方ノ商業界等ノ有力者ノ御協力ヲ得ルヤウナ機構ヲ考ヘテ行キタイ、斯ウ思ツテ居リマス

次ニ重要物資管理營團法ノ第十七條ト二十八條ノ關係デアリマスガ、是ハ後ニ政府委員カラ答辯シテ貰フコトニ致シマス

損失補償ノ金利倉敷ノ問題デアリマスガ、是ハ結局營團ノ損失ニナリマスノデ、此ノ損失補償ニ付キマシテベ、十七年度トシテ別途約七千万圓――六千九百六十四万七千餘圓ノ豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ提出致シテ居リマシテ、是デ損失ヲ補償スル積リデアリマス、倉庫ノ利用ニ付キマシテ、マスガ、一應此ノ營團ガ保管致シマス所ノ物資ノ大部分ハ、從來特別輸入等ノ措置ニ依ツテ日本ニ輸入サレテ居ルモノデアリマス、又ハ國內デ生産サレテ參リマスモノデ

アリマシテ 現實ニ在アリテノ所ニ於ケル
ノ趣旨カラ營團ノ管理ニ移サシタル、從來
バラ々ニ保管サレテ居ル譯デアリマシテ、一應サ
移サシタルト云フ譯デアリマシテ、
ウ云フ物資ニ關スル限リニ於キマシテハ、
從來ノ倉庫ノ利用ト、今度ノ營團ガ出來マ
シテモ、利用ノ「スペース」ニ付テハ變リハ
ナイト思フノデアリマス、唯今後南方方面
カラ色々ナ物資ガ輸入サレルコトニナリマ
シテ、是ハ附加ハヘル譯デアリマスカラ、是
ノ保管ニ付テノ問題ニナリマスト、是ハヤ
ハリ新シイ倉庫其ノ他ノ増設ヲシナケレバ
ナラヌコトニ相成ルト思ヒマス、サウ云フ
事柄ヲ考慮致シマシテ、營團ノ必要ニ依ツ
テハ倉庫ノ建設、經營ト云フヤウナ事柄モ、
實ハ考ヘテ居ルノデアリマスガ、目下ノ輸
送狀況又ハ南方諸地域ノ現狀カラ申シマス
ト、特ニ急イデ倉庫ヲ増設シナケレバナラ
ヌト云フヤウナ必要ハナカラウカト思ヒマ
ス

シ〇タ事考今慶生ウマ置幕デヲスマ其翌リキ給コトノ出貰ズテマニノキ國所シ

ガ残ツタ致シマスト、ドレダケ一體全
ニ於テ残ツテ居ルカト云フコトガ、ハツ
リ分ラナイノデアリマシテ、翌年ノ切符
需給ノ基礎ヲ作ル上ニ於キマシテ、非常
困ルノデアリマシテ、是ハ年々吾々トシ
シテハ、計畫生産ヲ致シマシテ、サウシ
必要ナ部面ニ要ルダケノモノハ、是ハ必
準備シテ、國民ガ切符ニ依ツテ必要量ヲ
ハウトスレバ、必ず是ハ手筈ガチャント
來テ居ルト云フコトデナイト、切符制度
本質カラ、若シモサウ云フ空切符ガアル
云フヤウナコトガアリマスト、由々シイ
トニ相成リマスノデ、隨テ一年ノ需要供
ト云フ事柄ノ、需給計畫ト云フモノハ、
チント確立サレテ居ル必要ガアルノデア
マス、所ガ今一年ノ終ニ餘ツタ點數ヲ
年ニ繰越セルト云フコトニナリマスト、
ノ餘ツタ點數ト云フモノガハツキリ致シ
セヌノデ、隨テ翌年ノ需給計畫ノ確立ヲ
ル上ニ於テ支障ガアルノデ、ソレデ已ム
得ズ一年デ打切ルト云フコトニ致シタノ
アリマス、併シナガラ其ノ結果ハ、年ノ
ニナリマスト、残ツタモノヲ全部買ツテ
クト云フヤウナ事柄デ、不必要ナト申シ
スカ、規正ヲシテ濟マスコトガ出來ルヤ
ナモノモ買ツテ置クト云フヤウナ傾向ヲ
ズル關係モアリマスノデ、非常ニ切符制
運用上重大ナ問題ト考ヘマスノデ、尙ホ
後十分考究シテ見タイト思ヒマス、一應
究シマシタ結果ハ、今申シマシタヤウナ
柄カラ、一年デ打切ルト云フ計畫ヲ立ツ
譯デアリマス

マスル事項ハ、祕密漏洩ニ關スル罪ト瀆職ニ關シマス罪ガ、先づ大キナ重要ナ問題ト思ヒマスガ、其ノ中祕密漏洩ニ關シマス罪ハ、本業務ガ總動員業務ニ當然相成リマスノデ、總動員法上相當重イ罰則ガ決メラレテ居リマシテ、其ノ適用ヲ受ケルコトニ相成リマス、瀆職ニ關シマシテハ、他ニ法令ノ適用スベキモノハゴザイマセヌノデ、本法案ノ中ニ瀆職ニ關シマス罪ヲ規定シテ居ル譯デアリマス、其ノ他ノ事業執行上ニ關シマシテ、色々役職員ガ政府ノ命令ニ從ハナイトカ、サウ云ツタヤウナ事項ガ起り得ル譯デアリマスガ、初メ本營團ノ運用ノ方法ニ付テ申上げマシタ通り、此ノ營團ハ大體總動員ノ物資統制ト云フコトニ關シマス實行機關デアリマシテ、其ノ大部分ガ總動員法ニ基キマス物資統制令ニ基イテ、政府ノ命令ニ從ツテ是ガ動クト云フ建前ニナツテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ此ノ營團ノ大部分ノ動キト云フモノハ、物資統制令ニ規制サレテ居リマス結果、ソレニ反シタヤウナ動キヲスルト云フコトニ相成リマスト、結局物資統制令違反トナリ、總動員法ノ違反ニナツテ、其ノ罰則ノ適用ヲ受ケル、斯ウ云フコトニ相成ツテ居リマス、隨ヒマシテ先程御質問ノアリマシタ條文ハ、ソレ等ノ或ハ物資統制令其ノ他ノ總動員法關係ノ罰則ノ適用ノナイヤウナ微細な場合ニ於キマシテ、更ニ秩序的ノ罰ヲ科ス必要ガアルト云フモノダケヲ捨ヒ上げマシテ、此ノ本法ノ中ニ規定ヲシテアル、斯ウ云フテ申上ゲマスガ、重要ナ罰則ハ、總テ總動員法ノ關係ニ於テ嚴重ナル罰則規定ガ適用

ニ相成ル、斯ウ云フコトニナツテ居リマス

○上田委員長 尚ホ一寸附加ヘテ聽キマス

ガ、倉庫ノ方ハ倉庫デ、統制會デモ營團ト

關聯シテ設ケラレルヤウナコトニデモナル

ノデスカ、其ノ關係ハドウナルデセウカ

○神國政府委員 倉庫ニ付キマシテハ、統

制會ヲ持ヘマスカ、或ハ他ノ統制方法ニ

依リマスカ、只今研究中デアリマシテ、マ

ダ結論ニ達シテ居リマセヌ、極ク近イ内ニ

何等カ結論ヲ得タイト思ツテ居リマスガ、

現在ノ所決定ハ致シテ居リマセヌ

○上田委員長 大體是デ補充質問モ終ツタ

ヤウニ思ヒマス、御異議ガナケレバ是デ質

問ヲ終ルコトニ致シマス

〔「異議ナシ」ト呼ブ者アリ〕

○上田委員長 ソレデハ御異議ガナイヤウ

デスカラ、質問ヲ終ルコトニ致シマス、唯

一寸政府ニ御注意申上ゲマス、昨日來ノ話

ノ鑛發會社ノ參考資料デアリマスガ、是ハ

世耕委員カラ提出ヲ求メテ居ラレルニ對シ

テ、參考資料ガ十分ニ提出ニナツテ居ラヌ

ト云フコトデアリマスガ、何等カノ方法ニ

依ツテ、明日ハ討論ニ入ルノデアリマスケ

レドモ、其ノ前ニモウ少シ具體的ナ参考資

料ヲ御出シ下サル譯ニハ行カヌノデスカ

只今申シマシタ参考資料ハ、尙ホ政府ニ於テ

明日ノ討論ニ入ルマデニ工夫サレルト云フ

コトデアリマス、ソレデハ是ニテ質問ヲ終

リマシテ、明日午後一時ヨリ本委員會ヲ開

キ討論ニ入ルコトニ致シマス、尙ホ一寸附

加ヘテ御注意申上ガテ置キマスガ、討論ハ

「イエス」カ「ノー」ト云フ程度デ、簡単ニシ

テ載キタイ、サウシテ直グニ明日ノ本會議

ニ緊急上程ヲスルヤウニ運ビタイト思ヒマ

ス、ドウゾ左様御承知ヲ願ヒマス、本日ハ

是ニテ散會致シマス
午後零時三分散會